



2021年12月15日

各 位

会 社 名 サンバイオ株式会社

代 表 者 名 代表取締役社長 森 敬太

(コード番号:4592 東証マザーズ)

問い合わせ先 執行役員経営管理部長 角谷 芳広

(TEL.03-6264-3481)

全米外傷性脳損傷レジストリ協会（NTRC）設立会員として参画

サンバイオ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：森 敬太）は、当社グループ（サンバイオ株式会社及びその子会社である SanBio, Inc.、SanBio Asia Pte. Ltd.）が全米外傷性脳損傷レジストリ協会(National TBI Registry Coalition、以下「NTRC」)の設立会員として参画したことを別添のとおりお知らせします。

以上



2021年12月15日
サンバイオ株式会社

全米外傷性脳損傷レジストリ協会(NTRC)設立会員として参画のお知らせ

サンバイオ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森 敬太)及びその子会社である SanBio, Inc.、SanBio Asia Pte. Ltd. (以下「当社グループ」)は、全米外傷性脳損傷レジストリ協会(National TBI Registry Coalition、以下「NTRC」)の設立会員として参画したことをお知らせします。

NTRC は、全米の外傷性脳損と共に生きる方のレジストリ(データベース)を創設するという目的のために米国政府と連携していくことに特化した団体です。志を同じくする複数の非営利団体と企業組織により構成されており、2021年12月6日に正式にその発足が発表されました。全米レジストリの創設は、外傷性脳損傷の発生動向の監視や予防に役立ち、また、外傷性脳損傷の新たな治療法やサービスに関する情報アクセスも容易にします。NTRC は、一般市民の方々が外傷性脳損傷と共に生きる方やその介護を担う方々に関心を向けることを促しています。NTRC については[こちら](#)でご覧いただけます。

NTRC 運営委員会幹事を担う当社グループの代表 森 敬太は、以下のように述べています。「外傷性脳損傷を対象とする全米レジストリは、外傷性脳損傷に関する状況モニタリング体制を強化し、認知度を高め、外傷性脳損傷と共に生きる方に支援を提供する制度として重要と考えており、当社グループが NTRC の設立メンバーの一員として参画することを誇りに感じております。志を同じくするこの団体に参加することは、外傷性脳損傷の合併症に苦しむ方の生活を改善しうる新たな一歩を意味します。それに加え、当社はこれまで同様、本領域で意義ある研究発表を続けています。そして、当社の外傷性脳損傷による慢性の運動機能障害の治療薬である SB623 の承認申請の準備を本邦承認に向けて進めています。」

外傷性脳損傷について

外傷性脳損傷(TBI)は、米国疾病予防管理センター(CDC)により、正常な脳機能の阻害をもたらす頭部へのあらゆる衝撃や打撃による脳損傷、または穿通性脳損傷と定義されており、世界中の主な死因および障害の原因の一つです。2016年の世界の急性外傷性脳損傷の新規患者数は2700万人(推定)、外傷性脳損傷に続発する慢性障害の新規患者数は5550万人(推定)でした¹。米国では、外傷性脳損傷で入院し生存した患者の約43%が長期の運動障害を経験しており²、317万人が外傷性脳損傷に続発する運動障害を長期に抱えて生活していると推定されています³。外傷性脳損傷および外傷性脳損傷に続発する長期に渡る運動障害は、患者の自立、雇用可能性、およびQOLを著しく損ない、総じて各国の医療システムの大きな負担になっています。

SB623について

SB623は、一過性に遺伝子改変し、加工・培養して作製された成人骨髄由来の他家間葉系間質細胞を基にした治験製品です。脳内の損傷した神経組織にSB623を移植すると、損傷した神経細胞が本来持つ再生能力を促し失われた運動機能を回復させる効果が期待されています。当社グループは、外傷性脳損傷に起因する慢性期運動機能障害の治療を目的としたSB623のバイオ医薬品承認申請を独立行政法人医薬品医療機器総合機構に提出する準備を行っています。

当社グループについて

当社グループは、再生細胞薬の研究、開発、製造及び販売を手掛ける再生細胞事業を展開しています。当社独自の再生細胞薬である SB623 は、慢性期外傷性脳損傷及び慢性期脳梗塞を含む複数疾患を対象に開発を進めています。東京に本社、カリフォルニア州マウンテンビュー、シンガポールに支社を置く当社グループの詳細は、<https://www.sanbio.com> にてご覧いただけます。

<出典>

¹James SL, et al. “Global, regional, and national burden of traumatic brain injury and spinal cord injury, 1990–2016: a systematic analysis for the Global Burden of Disease Study 2016.” Lancet Neurol 2019;18:56–87.

²Selassie AW, et al. “Incidence of long-term disability following traumatic brain injury hospitalization, U.S.”, 2003. J Head Trauma Rehabil 2008;23:123–31

³Zaloshnja E, Miller T, Langlois JA, Selassie AW. Prevalence of long-term disability from traumatic brain injury in the civilian population of the United States, 2005. J Head Trauma Rehabil. 2008 Nov-Dec;23(6):394–400.

本件に関するお問い合わせ先

サンバイオ株式会社

経営管理部

メール：info@sanbio.jp